

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:機関単位】

No.202	研究開発とSociety5.0との橋渡しプログラム (BRIDGE) AIの活用による次世代造船所の実現に資する技術開発	
機関名	海上技術安全研究所	
募集締切 (公募機関)	2026年3月6日(金)	正午(厳守)
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年2月20日(金) <a href="#">※研究者登録申請書を併せてご提出願います。 (リンク)</a>
	e-Rad登録完了、 学内締切日(原議書)	2026年2月27日(金)
応募方法	e-Radによる提出 ※機関提出につき、e-Radの提出は事務局で行います。 ※本公募は事務局において提出の手続きを行いますが、e-Radへの応募情報の登録は各申請者が行ってください。	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要	
概要	<p>●BRIDGEについて 研究開発とSociety 5.0との橋渡しプログラム (BRIDGE) は、統合イノベーション戦略等の科学技術・イノベーション政策の方針に基づき、総合科学技術・イノベーション会議 (CSTI) が各省庁の研究開発等の施策のイノベーション化 (SIPや各省庁の研究開発等の施策で開発された革新技术等を社会課題解決や新事業創出に橋渡しするための取組をい)につなげるための「重点課題」を設定し、研究開発だけでなく社会課題解決等に向けた取組を推進するプログラムです。</p> <p>●公募について 1.公募の対象となる研究開発課題 海上技術安全研究所では、BRIDGEにおける施策として、下記施策を実施する研究機関等を公募します。</p> <p>研究開発課題 「AIの活用による次世代造船所の実現に資する技術開発」</p> <p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>造船所の建造能力向上のため、溶接・塗装をはじめとする船舶建造の各工程において、利用可能なAI造船ロボットを開発し、社会実装を図ることにより、造船所の生産性向上を実現する。</li> <li>開発したAI造船ロボットを最大限活用するため、AI生産工程シミュレーション基盤及びAI現場管理システムを開発し、社会実装を図ることにより、造船所の生産性向上を実現する。</li> </ul>	
応募上の注意	<p>本公募の応募方法は「機関提出」となりますので、研究者単位での応募はできません。e-Rad登録については事業推進係より研究者に編集権限を付与し、e-Radへの編集をいただきます。つきましては上記リンクの【研究者登録申請書】をご提出いただき、事業推進係にて研究者番号を登録することによりe-Radの編集が可能となりますので、速やかにご提出ください。 <b>配分機関への提出は事業推進係から行うことで提出が完了します。</b></p> <p>尚、部局担当者のe-Radでは申請内容の確認ができませんので、申請内容については申請者にe-Rad応募内容提案書のPDFを出力いただき、内容をご確認ください。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。